

## 開会挨拶

10:00  
~  
10:05

**安浦 寛人氏**  
[IoT/AI時代におけるオープンイノベーション推進協議会 発起人/  
九州大学理事・副学長]

九州大学では、理事・副学長（キャンパス移転・整備、情報・情報公開）を担当。他にも、公益財団法人福岡アジア都市研究所理事長。一般社団法人大学ICT推進協議会会長、電子情報通信学会副会長、社会システム 実証センターセンター長、日本学術会議会員、福岡地域戦略推進協議会（FDC）スマートシティ部会長、「スマートモビリティアジア」実行委員長など数多くの要職を歴任し、福岡のスマートシティ構想におけるリーダー的存在である。

昭和51年京都大学工学部情報工学科卒。  
昭和53年京都大学工学研究科修士課程（情報工学専攻）修了。  
昭和55年より京都大学工学部助手。  
昭和61年京都大学工学部電子工学科助教授。  
平成3年より九州大学大学院総合理工学研究科情報システム学専攻教授。  
平成8年より九州大学大学院システム情報科学研究科情報工学専攻教授。  
平成12年より九州大学大学院システム情報科学研究院情報工学部門教授。  
平成13年より九州大学システムLSI研究センターセンター長を兼任。（平成20年3月まで）。  
平成20年4月～9月大学院システム情報科学研究院院長。  
平成20年10月より理事・副学長、産学連携センター長、知的財産本部長、情報統括本部長（CIO）。  
平成22年10月より理事・副学長、情報政策担当（CIO）、財務担当（CFO）、産学官社会連携担当。  
産学連携センター長、産学官連携本部長（旧知的財産本部長）、ユヌス＆椎木ソーシャルビジネス研究センター長を歴任。

## 第1部

10:05  
~  
10:25

◆基調講演①  
「先進国と発展途上国で  
同時進行するフィンテック」



**藤原 洋**  
[インターネット協会 理事長/IoT推進委員会 委員長/IoT/AI時代におけるオープンイノベーション推進協議会 会長/株式会社ブロードバンドタワー 代表取締役会長兼社長 CEO/株式会社インターネット総合研究所 代表取締役所長/株式会社IoTスクエア 代表取締役 CEO]

1977年3月京都大学 理学部（宇宙物理学科専攻）卒業。  
1996年1月東京大学より工学博士号（電子情報工学）取得。  
1977年4月日本アイ・ビー・エム株式会社入社。  
1977年12月日立エンジニアリング株式会社入社。  
1985年2月株式会社アスキー入社。  
1987年2月株式会社グラフィックス・コミュニケーション・テクノロジーズに出向 取締役 研究開発本部長。  
1988年9月米国ベル通信研究所（Bellcore）訪問研究員。  
1993年3月株式会社グラフィックス・コミュニケーション・ラボラトリーズに出向 常務取締役 研究開発本部長。  
1993年6月株式会社アスキー取締役。  
1996年12月株式会社インターネット総合研究所 設立 代表取締役（現任）。  
2012年4月株式会社ブロードバンドタワー 代表取締役会長兼社長CEO（現任）。  
2017年10月株式会社IoTスクエア 代表取締役CEO（現任）。

10:25  
~  
11:15

◆招待講演①  
「テクノロジーが実現する発展途上国  
自立への新ビジネス3例」



**高崎 義一氏**  
[Doremingホールディング CEO/  
ドレミング株式会社 代表取締役会長]  
熊本県出身。県立熊本工業高校卒業後、大阪の建築会社に就職、2年後、和食の店へ転職、板前になる。10年後（30歳）にモスバーガーFC店を兵庫県西宮市ではじめる。

順調に事業拡大中だった1995年（38歳）阪神大震災で被災し、同年にキズナジャパン株式会社設立。  
1999年に資金調達を行い日本初のASP型人事・勤怠・給与システムの開発を開始。  
2002年ソフト化大賞を受賞、ソニーや沖電気へOEM提供。  
2007年世界初、リアルタイム給与支給サービスを開始。  
2015年福岡市にドレミング株式会社を設立。  
2017年6月にはドレミングホールディングを設立。



**合田 真氏**  
[日本植物燃料株式会社 代表取締役]  
1975年長崎生まれ。京都大学法学部を中退したのち、2000年に日本植物燃料株式会社を設立、アジア・アフリカを主なフィールドとして事業を展開している。

2003年にはバイオ燃料の生産を開始。  
2012年モザンビークに現地法人ADMを設立、無電化村で「地産地消型の再生可能エネルギー、食糧生産およびICTを活用した金融サービス」を行う。  
2018年6月には「20億人の未来銀行 ニッポンの起業家、電気のないアフリカの村で『電子マネー経済圏』を作る」（日経BP）を上梓。

11:15  
~  
12:00

◆招待講演②

「AI、ブロックチェーンによる  
新たな個人信用評価スコアで、  
銀行口座を持たない24億人の  
金融サービスを実現する」



**金野 素一氏**  
[NPO法人エドテックグローバル代表  
理事/日本政策学校学長/多摩大学大  
学院特任教授/公益財団法人東京コ  
ミュニティ財団評議員/株式会社ピーステ  
ックラボ取締役]

コロンビア大学国際公共政策大学院修士課程修了。平成維新の会・政策スタッフ、政策学校・一新塾（運営会社ブレークスルー）代表取締役、起業家養成学校アタッカーズ・ビジネススクール（運営会社ブレークスルー）代表取締役、株式会社ビジネスブレークスルー取締役、株式会社小西美術工芸社長補佐等を経て現職。科学技術やICTを、戦争・飢餓をなくし、社会課題解決のために使っていく「Peace Tech」と、政治行政・企業・非営利団体の枠を超えて活躍する人材理念「トライセクター・リーダー」を提唱。その実現と人材輩出のために、日本とアフリカ・中東・アジア等で学校経営、企業経営、NPO経営等、様々な活動を続けている。

12:00  
~  
12:40

## 休憩

12:40  
~  
13:50

◆パネルディスカッション①  
「口座を持たない24億人への  
FinTech戦略で日本は貧困撲滅を  
先導する」

## 【モデレータ】

**金野 素一氏**  
[NPO法人エドテックグローバル代表]

## 【パネリスト】

**合田 真氏**  
[日本植物燃料株式会社 代表取締役]

## 【パネリスト】

**高崎 義一氏**  
[Doremingホールディング CEO]

13:50  
~  
14:00

## 休憩

14:00  
~  
14:30

◆基調講演②

「インターネット:未来へのインパクト」



**村井 純氏**  
[IoT/AI時代におけるオープンイノベーション推進協議会 発起人/  
慶應義塾大学大学院政策メディア研究科委員長]  
工学博士。  
1984年日本初の大学間ネットワーク JUNETを設立。

1988年WIDEプロジェクトを設立させ、インターネット網の整備、普及に尽力。初期インターネットを、日本語をはじめとする多言語対応へと導く。内閣官房 IT総合戦略本部員他、内閣他各省庁委員会主査等を多数務め、国際学会等でも活動。2013年ISOCの選ぶ「インターネットの殿堂」入りを果たす。  
2019年フランス共和国レジオン・ドヌール勲章シュヴァリエを受章。「日本のインターネットの父」として知られる。

14:30  
~  
15:00

◆招待講演③

「FinTechの現状と課題」



**岩下直行氏**  
[京都大学公共政策大学院教授/  
前日本銀行FinTechセンター長]  
1984年3月、慶應義塾大学経済学部卒業。  
同年4月、日本銀行入行。

1994年7月、日本銀行金融研究所に異動し、以後約15年間、金融分野における情報セキュリティ技術の研究に従事。同研究所・情報技術研究センター長、下関支店長を経て、2011年7月、日立製作所に出向。

2013年7月、日本銀行決済機構局参事役。  
2014年5月、同金融機構局審議役・金融高度化センター長。  
2016年4月、新設されたFinTechセンターの初代センター長に就任。  
2017年3月、日本銀行退職。同年4月、京都大学・公共政策大学院の教授に就任。同年6月、PwCあらた有限責任監査法人スペシャルアドバイザーを兼務。同年8月、金融庁参与を兼務。

2018年2月、フランス・レイバシュリエ研究所のシニアフェローを兼務。  
2009年11月、経済産業省 商務情報政策局長から、情報セキュリティ促進で表彰。  
2018年3月、情報セキュリティ大学院大学から、第14回「情報セキュリティ文化賞」を受賞。